

JAこうかGAP 実践点検シート【米】 兼JA米自己点検チェックシート(記入例)

【点検方法】

- ① 該当がない項目については、チェック欄に「-」と記入します。
- ② 実施できない項目がある場合は、その項目ごとに改善策などを記入しましょう。
- ③ ◆必須◆の表示がある項目は、法令遵守事項など必ず守らなければならない項目ですので、チェック欄はありません。そのかわり実施した日付記入します。
- ④ 日付の記入例：「〇月〇日」「〇月△日～□月×日」「〇月△日、×月□日、〇月〇日」
- ⑤ JAカントリーの収受付時、またはJA地場検査前にご提出下さい。

住 所	甲賀市水口町水口6111-1			確認日	/
改良組合名	水 口	氏 名	甲賀 太郎	印	確認者名
今作の目標	※個人の目標を書きましょう(例:コンタミ防止を徹底する、できるだけ農薬) コンタミ防止を徹底する。				

氏名を記入し、必ず押印してください。

今作の目標を記入してください。

生産工程	点 検 項 目 (実施できている場合「○」、 できていない場合は「×」をチェック欄に記入)	チェック欄	改善策・備考
準 備	研修会参加やパンフレットなどにより農業生産に関する情報を収集しましたか。	<input checked="" type="checkbox"/>	現地研修会や農談会に参加する。
	予約申込のしおり等による栽培こよみを読みましたか。	<input type="checkbox"/>	
	実践できていない場合、次年度に向けての改善策を記入しましょう。また、実施できている項目でも、改善策があるようなら記入しましょう。	<input type="checkbox"/>	
	強制落水を行わないことにより、水田からの農業濁水の流出防止に努めましたか。	<input type="checkbox"/>	
育 苗 育苗センターを利用する場合は記入不要	種子を更新し、種子の購入伝票や保証票を保管しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	◆必須◆ 種子消毒の廃液は適正に処理しましたか。(温湯消毒の場合はチェック欄に「-印」を記入。)	(実施日を記入)	
栽培管理	育苗センター苗購入など該当しない場合は、「-」を記入。	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
防 除	◆必須◆ 農薬は、ラベルに記載されている使用方法を守って使いましたか。	(実施日を記入)	5月10日、5月13日、8月10日
	◆必須◆ 水田での農薬使用にあたっては、漏水防止を行うとともに農薬散布後1週間は落水、かけ流しをしないよう努めましたか。	(実施日を記入)	5月13日～5月20日 8月10日～8月17日
	◆必須◆ 液剤を使用する場合は、薬剤が残らないように調整する。やむを得ず残った場合は散布器材の調整等に利用しましたか。(液剤を使用しない場合はチェック欄に「-印」を記入。)	(実施日を記入)	8月10日
	防除の前にほ場で病害虫の発生状況を確認するとともに、県やJAからの指導を受けて農薬や他の手段を組み合わせて防除を実施しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	飛散低減ノズルへの交換や強風時に散布を行わないなど、農薬の飛散防止対策を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	置き苗は早期に除去、処分しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	カメムシ類の発生を抑えるために畦畔の草刈りを実施しましたか。	<input type="checkbox"/>	

実施月日を記入

裏面にも点検項目があります。

収 穫	品種切替時にコンバイン、乾燥設備などの清掃を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	穂に黄色の粃が約8割占めたところを目安として、適期収穫を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	収穫機を清掃しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	乾燥機を清掃して収穫しましたか。	<input type="checkbox"/>	
乾燥調製 JAの施設へ出荷する場合は記入不要	乾燥調製作業の開始前に、各設備の整備・点検を行い、また適切な温度管理を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	異品種防止のため、乾燥調製作業の開始前や品種の入れ換え前に、各設備の清掃を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
全 般	稲わらを野焼きせずたい肥や飼料として利用したり、すき込んだりしましたか。	<input type="checkbox"/>	
	◆必須◆ 肥料や農薬を整理整頓して保管していますか。	<input type="checkbox"/>	
	◆必須◆ 肥料袋などの使用済みプラスチックは、野焼きや不法投棄せず、甲賀地区農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会等の回収に出すなど適正に処分しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	栽培履歴や使用資材を記録し、購入伝票とともに保管しましたか。	<input type="checkbox"/>	

※ カドミウムが問題となる地域以外では、項目の削除可

全てのチェックが済んだら、農作業を振り返り、記録を点検・検証しましょう。

チェックシートに×が付くことが悪いことではありません。この×を改めていく取り組みが消費者等の信頼を得ることとなります。

JA米自己点検チェックシート

関連条項		チェック項目	該当欄に○印を付けて下さい
JA米の要件	1	「JA米の3つの要件」を知っていますか？	
		●品種が確認された種子による栽培。	○
		●登録検査機関で受検されている。	○
		●生産基準にもとづき栽培され、栽培履歴が記帳されている。	○
契約	2	●JAと出荷契約は結んでいますか？	○
種子	3	●種子(苗)の品種は確認しましたか？	○
記帳の実施	4	栽培履歴は全出荷米について正しく記帳し、記入漏れはないですか？	
		●使用した全ての農薬名、使用日、使用量が記帳されていますか？	○
		●使用した全ての肥料名、土壌改良資材名、使用日、使用量は記帳されていますか？	○
		●播種日、田植日、出穂日、収穫日が記帳されていますか？	○
		●登録農薬を使用しましたか？	○
異品種混入の防止	5	育苗・栽培・乾燥・調製を通じて他の品種の混入は防げましたか？	
		●種子は、品種名が区別できるようになっていましたか？	○
		●苗(苗箱)は、他の品種名が区別できるようになっていましたか？	○
		●田植えの際に、他の品種の苗が混ざっていませんでしたか？	○
		●乾燥機への張込ミスはなかったですか？	○
		●米袋の銘柄・品種名やカントリーの送り状に記載ミスはありませんでしたか？	○

裏面にも点検項目があります。